

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2023No.328】(HP 収載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン

曲名：ピアノ協奏曲第 2 番変ロ長調 op. 19

演奏：ダニエル・バレンボイム指揮ベルリンフィル／マルタ・アルゲリッチ(ピアノ)

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/55042>

2023 年 12 月 23 日ベルリンフィル大ホールにおける演奏です。



バレンボイムとアルゲリッチがベートーヴェンで共演

ダニエル・バレンボイムとマルタ・アルゲリッチ。幼なじみであり世界的スターの共演による、伝説的な一夜となるでしょう。アルゲリッチが独奏を務めるのは、若きベートーヴェンによる高揚感に満ちたピアノ協奏曲第 2 番。後半には、ベルリンフィルの名誉指揮者であるダニエル・バレンボイムが、長調と短調の間を揺れ動くブラームスの交響曲第 3 番を指揮します。

この他に下記が演奏されました。

ヨハネス・ブラームス 交響曲第 3 番へ長調 op. 90

これまでと同様、スピーカーアキュライザーの位置の変更とスピーカーアキュライザーからのバイワイアリングケーブルにケーブルチューナーを装着し、ルーター→スイッチングハブ→PC の 2 本の LAN ケーブルに LAN アキュライザーを使用しています。さらに、スイッチングハブに光城精工の仮想アース Crstal EpL を接続し、ルーターに自作の仮想アースを接続しています。

ベートーヴェンのピアノ協奏曲第 2 番は、第 5 番のような壮大なところはありませんが、若いベートーヴェンの作になる、まとまりの良い曲です。アルゲリッチのピアノはきらきらと輝かしく、このまとまりの良い曲を若々しく飾り立ててくれています。

次のブラームスの交響曲第 3 番の前には、プログラムの予告にはなかったバレンボイムとアルゲリッチのシューベルト作の、4 手のためのロンド イ長調という美しい曲の

息のあった連弾が入りました。

ブラームスの交響曲第3番は、バレンボイムは椅子に着席したままの指揮ですが、大きなアクションはないものの要所を抑えた指揮のようです。ブラームスの交響曲は第1番と第4番がよく演奏されますが、この第3番は、壮大な第1番や抒情的な第4番と違って地味な曲ですが、第3楽章の憂愁の趣をたたえたくたりなど、細かい表情の展開が活かされています。



スピーカーアキュライザーの位置の変更、ケーブルチューナーの装着、2個のLANアキュライザー、Crstal EpLの追加などにより、ピアノは輝かしく、オーケストラはディテールの再現の度合いが向上しています。

以上